



ひしのみ

～たくましく かしこく ともに生きる子～

神埼市立千代田中部小学校
(文責) 校長 田中 達

「縦割り班活動」がスタート



今年度も「縦割り班」編成を行い、いよいよ縦割り班活動が始まりました。

縦割り班活動の目的は、異なる学年の子供たちが活動を一緒にすることで、上級生は下級生への思いやりの気持ちを、下級生は上級生から学ぼうとする気持ちを育てることです。

子供の数が多かった時代は、異なる学年の子供が地域で一緒に遊ぶことは当たり前のことでした。上学年の子供が遊び方を教え、下級生を助ける光景が見られました。そのような体験を通して、子供同士の関係を強くしていったものでした。しかし、少子化の時を迎え、そのような光景は見られなくなりました。

そこで、学校内で異学年の子供が交流できるように取り組んでいるのが「縦割り班活動」です。まず最初の活動は、5月2日(水)の1年生歓迎集会・遠足です。



～はき物をそろえる～

子供たちが運動場から各教室へ戻った後の靴置き場をまわってみると、靴が靴箱の中にそろえて置いてありました。特に、4年生の靴は、靴箱の手前のラインに靴のかかとを合わせて並べてありました。

友達の家に行った時、社会体育等で体育館を使う時など、靴やスリッパが並んでいると気持ちがいいものです。いつでも、どこでもはき物を並べる習慣を身につけさせましょう。



「ゆめどんさん」お世話になります。

本校では金曜日の朝に、読書ボランティア「ゆめどんさん」による読み聞かせ活動を行っています。24日(火)の朝の時間には、読み聞かせをしていただく方を紹介しました。

今年度は1年生から4年生までの学級で読み聞かせをしていただきます。5年生と6年生で読み聞かせが実施できなくなったのは、今年度から5年生と6年生の英語活動の時間が増えて、木曜日または金曜日の朝の時間と1校時を合わせた時間帯を使って実施するからです。読み聞かせをしていただく学級が減ったのは残念ですが、今年度も子供たちをお話の世界に誘っていただきます。



「1年生・学校探検」「2年生・ちよつとだけ先輩」

「ここは職員室だから、先生がたくさんいるんだよ。」

「ちゃんと挨拶するんだよ。」

1年生の生活科で「学校探検」の学習がありました。この学習では2年生が1年生をリードして校舎内をまわり、どんな部屋があるのかを勉強します。2年生は1年前の学習を思い出しながら、入った部屋のことや挨拶の仕方を1年生に教えていました。

1年生は初めて入る部屋ばかりで、「あれは何？」と質問をしていました。一方、2年生はしっかりと成長し、1年生と手をつないで校内をめぐりながら、少しばかりお兄さんやお姉さんになった気分を味わっているようでした。

